

事業番号	09 04 06	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課			
		実施期間	S61 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp			

### 1 現状と課題

・本県の畜産は、従事者の高齢化が進み、農家戸数・総飼養頭羽数ともに減少傾向となっている。また、一戸あたりの飼養頭羽数は増加しているが、自給飼料生産の拡大が課題となっている。

・畜産経営は、経済情勢や新型コロナウイルスの影響により生産物価格が不安定になっているほか、輸入飼料価格が史上最高値を記録するなど、外的要因により経営に大きな影響を及ぼしている。

### 2 事業目的

経営規模や自給飼料生産の拡大、省力化技術の導入を推進するとともに、飼養衛生管理基準の遵守を徹底することで、畜産経営の生産性を向上し、県産食肉等の安定供給を図る。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①畜産の生産性と収益力の向上

・飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続を支援するため、飼料購入費の一部を助成

・耕畜連携体制づくりを支援するとともに、飼料作物生産機械の貸出制度を設けることで、耕種農家による飼料生産を後押しし、県産飼料の生産・利用拡大を図る。

※その他の事業は当初予算のとおり

#### ②個性ある高品質な畜産物のブランド力の向上

当初予算のとおり

#### ③消費者に信頼される安全・安心な生産体制の確立

当初予算のとおり



耕種農家と連携した飼料生産

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	乳用牛の1戸あたり平均飼養頭数	頭	51.4		52.4	↗	55.8	↗	58.0	第4期長野県食と農業農村振興計画における達成指標（令和5年度：58頭→令和9年度：60頭）の初年度である令和5年度は58頭を目標とする。	
②	信州プレミアム牛肉の認定率	%	68.5		68.7	↗	68.9	↗	69.1		直近の認定率増加量（0.2ポイント）を維持することを目標とする。
③											

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	農業農村総生産額	億円	2018 (H30)	3,528	2019 (R1)	3,459	2020 (R2)	3,579	2027 (R9)	3,700

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	134,190	224,383	1,668,365	670,566	2,026,938	36,127		13.67
R4年度	155,252	87,558	632,653		875,463	14,427	574,004	13.67
R3年度	90,131	46,809	230,300		367,240	14,044	129,018	13.67

事業番号	09 04 06	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	<b>畜産振興事業</b>		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
1	<b>農業制度資金利子補給等事業</b>	839 千円	669 千円	予算現額 560 うち今回補正額 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	畜産特別資金利子補給事業	補助金	畜産特別資金等借入農家の負担軽減のための利子補給及び経営改善指導を実施 利子補給対象件数 11件		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
2	<b>地域畜産対策事業</b>	322,417 千円	201,312 千円	予算現額 269,226 うち今回補正額 107,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	飼料増産と堆肥活用の促進	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕畜連携や畜産農家の単収・品質向上による自給飼料増産を図るほか、公共牧場の機能強化と活用を促進</li> <li>・高品質な堆肥生産に向けて、事業推進体制の構築や計画作成を支援</li> </ul> 草地更新、スマート放牧等のモデル実証 3件		
2	畜産振興施設の整備	直接補助金	畜産経営の規模拡大、収益性向上のための施設整備を支援 整備箇所数 1件		
3	耕畜連携による国産飼料の生産・利用促進	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕畜連携体制づくりを支援するとともに、飼料作物生産機械の貸出制度を設けることで、耕種農家による飼料生産を後押しし、県産飼料の生産・利用拡大を図る。</li> </ul> 飼料作物生産機械の貸出8台、現地検討会3回		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
3	<b>畜産物流通安定対策事業</b>	2,837 千円	2,867 千円	予算現額 2,899 うち今回補正額 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	肉用子牛価格差補てん金の造成	補助金	肉用子牛の価格下落時に交付する価格差補てん金（肉用子牛生産者補給金）の財源となる積立金の造成を補助 県の積立金による造成額 2,155千円		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	食肉流通対策事業	282 千円	521 千円	予算現額 うち今回 補正額 24,495 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	食肉施設運営主体による整備計画の作成及び施設整備の支援	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県の食肉流通が円滑に進むよう、事業者間の連携・補完についての話し合いを促すとともに、施設運営主体の整備計画づくりを支援</li> <li>・排水処理施設整備が必要な食肉施設を支援</li> </ul> 検討会開催 3回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	乳用牛対策事業	6,324 千円	6,458 千円	予算現額 うち今回 補正額 6,477 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	牛群検定データの分析及び情報提供	直接	乳量・乳質の向上を図るため、牛群検定情報の分析加工と情報提供を実施 牛群検定頭数 3,560頭	
2	バルク乳全戸検査及び牛群ドックの実施	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・搾乳衛生の改善等を図るため、バルク乳を用いて細菌検査及び牛ウイルス性下痢症検査を実施</li> <li>・牛群ドックとして血液生化学検査や、飼料成分分析を実施</li> </ul> 牛群ドック実施農家数 46件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	家畜振興対策事業	34,274 千円	30,983 千円	予算現額 うち今回 補正額 27,726 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	種畜検査の実施及び家畜人工授精師の養成	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜改良増殖法に基づき、優良な雄の家畜を確保するための検査を実施</li> <li>・次代を担う技術者を養成するため、講習会を開催</li> </ul> 家畜人工授精師養成講習会 2回	
2	農場の衛生検査	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産牛肉の生産及び消費の拡大のため、農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施</li> <li>・豚においても、新たな要領に基づく「あんしん農産物生産農場」の認定を開始</li> </ul> 信州あんしん農産物〔牛肉〕生産認定農場検査件数 136件	
3	長野県オリジナル地鶏の生産体制の整備	直接	こだわりある地鶏の生産振興に向けて、畜産試験場で開発した「信州黄金シャモ」及び「長交鶏3号」の素ヒナの供給を実施 県オリジナル地鶏の素ヒナ供給 21,225羽	
4	肉用牛の改良増殖	直接	こだわり牛肉づくりのための基盤を強化するため、ゲノミック評価等を活用した種畜の作出に取り組むとともに、効率的な肥育素牛の増産体制を実証 畜産試験場における牛受精卵生産 130個	
5	高収益型養豚経営の確立	直接	養豚場の課題を把握し、各農場の繁殖成績を向上させるための指導等を実施 疾病発生状況調査 10戸	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
7	<b>配合飼料価格高騰緊急対策事業</b>	0 千円	529,737 千円	予算現額 1,417,162 うち今回 補正額 563,566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	飼料購入費等の一部支援 (配合飼料、単味飼料、配合飼料 価格安定制度の生産者積立金)	補助金	飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続を支援するため、飼料購入費 等の一部を助成 畜産農家 延べ約930戸、補填額 1,867,264千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
8	<b>酪農経営サポート事業</b>	0 千円	102,916 千円	予算現額 278,393 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	飼料購入費の一部支援 (粗飼料)	直接 補助金	飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続を支援するため、飼料購入費 の一部を助成 畜産農家 延べ約260戸、補填額 248,150千円	
2	酪農における生産性向上のための検 査・指導及び牛乳・乳製品の消費拡 大	直接 委託	・乳用牛の疾病等について検査を行い、生産性向上に向けた指導を実施 ・安定した需要を創出するため、牛乳・乳製品の消費拡大に向けて、メディアを活用 した広報PR等を実施 検査頭数 約3,400頭、メディア等による消費拡大PR 令和5年9月～令和6年2月	